

平成28年度 事業報告

自 平成28年4月1日
至 平成29年3月31日

平成28年度の我が国経済をみると、政府による経済財政政策の推進で、雇用・所得環境が改善し、緩やかな回復基調が続いた。年度前半には海外経済で弱さが見られ、国内経済についても個人消費及び民間設備投資は、所得、収益の伸びと比べて力強さを欠いた状況となっております。物価の動向をみると、これまでの原油価格の下落の影響等により、前年比で伸びが低下しています。一方、国内では4月に発生した熊本地震や台風等の自然災害により、多くの方が被災されました。

世界経済を見ると、EUでは6月に英国のEU離脱が国民投票によって選択され、世界経済に大きな影響を与えました。また1月に就任した米国の新大統領の大規模な金融政策の発表により、米国景気の拡大期待感が強まったことから金利が上昇したが、一方では、多くの新興国通貨は投資資金が引き揚げられるとの懸念から下落しており、これらの国では景気の減速懸念が強まっております。また、治安面では世界中で発生しているテロやイスラム国問題の解決が進まない等、多くの不安材料を抱えた状況にあります。

自動車の新車販売台数については、軽自動車税の増税の影響からの回復遅れに加え、燃費の不正届出の影響による販売台数の落ち込み等もありましたが、メーカー各社の新商品の投入効果もあり2年ぶりに500万台を超えました。また、保有台数についてはユーザーの経済状況を反映した自動車の長期保有傾向もあり、微増の状況が続いているが、自動車保有構造は長期使用車両の増加や、維持費の安い軽自動車や小型車への移行が依然として進んでおります。

整備業界においては、平成28年度の自動車分解整備業実態調査によると、総整備売上高は全ての業態や整備作業内容で減少し、総整備売上高は2年連続して減少して5兆3,944億円となった。大震災前の売上高レベルには回復しておらず、依然として業界の置かれている環境は、厳しい競争が続いております。

自動車については、衝突被害軽減ブレーキなどの安全運転を支援するシステムを装備した車両（ASV）の普及が急速に進み、運転時に条件付ではあるものの運転支援システムを搭載した車両の販売が開始されるなど、高度な電子制御装置を搭載した車両が増加しております。加えて、整備業界では他業界と同様に少子化に由来した業界に必要な人材確保が困難になるなど、整備事業を継続していく上での構造的問題がより鮮明となってきました。

変化する事業環境に対応し事業基盤を強固にすることが求められており、整備技術力の強化、CS 向上による入庫・売上の拡大、健全な経営の実践を推進することが課題となっております。

当会としては、このような情勢にあって、整備業界の持続的な発展を目指し、業界の振興と活性化を推進するため、以下の諸事業を重点として取り組みました。

以下、平成28年度事業計画の事業項目の推進状況をご報告いたします。これらの事業の推進にあたり、会員皆様から賜りましたご指導、ご協力に深く感謝申し上げます。

事業の概要

1. 業界振興・活性化対策

- (1) 整備業界が安全の確保、環境の保全に貢献していることと、プロによる点検・整備の必要性と併せて整備事業の重要性等について一般社会及び自動車使用者に対し、街頭検査等においてPRに努めました。
- (2) 自動車の点検整備の必要性を呼びかけ点検整備の励行を促し、併せて安全意識の高揚や関係団体等の公共性、利便性、事故防止等の取り組みについて理解と協力を得るため「2016クルマふれ愛感謝デー」を9月25日(日)函館運輸支局構内等で開催致しました。
来場者は、約2,200名、検査員部会による「マイカー無料点検」は、106台を点検しユーザーにプロによる点検・整備の必要性をアドバイスしました。
さらに、自動車整備人材確保の一環として自動車好きな小学生の子供たちが、自動車整備に興味を持つきっかけを提供し、将来整備士を目指したくなるような、クイズ問題を取り入れた「ジュニア整備士クイズスタンプラリー」を実施し、190名の方が参加されました。
- (3) 自動車の電子制御装置の機能診断が実施できる事業場であることをユーザーにアピールするための「コンピュータ・システム診断認定店」の認定取得のための条件である「スキャンツール応用研修」を2回、「スキャンツール基本研修」を2回実施いたしました。その結果、2事業場が認定となり、現在、認定事業場が64工場となりました。
- (4) 自動車分解整備業の現状と経営状況等の実態把握のため、日整連と連携して「自動車分解整備業の実態調査」の全数調査を実施いたしました。ご協力に感謝申し上げます。
- (5) ハイブリッド車、電気自動車といった次世代自動車の投入が加速しており、自動車に搭載される技術は、電子・高度化され、それに対応するため「HV・PHV・EV向け推奨点検チェックシート」と整備事業場において診断を実施する場合の必要性を自動車ユーザーに説明するためのツールとしての「コンピューター・システム診断結果シート」の活用について支部懇談会等において利用促進に努めました。
- (6) 少子化や、若者の車離れの進展、将来選択肢の多様化等により、自動車整備士を目指す若者が激減する一方で、整備要員の高齢化が進展し、近い将来、人材不足が顕在化する可能性が大きくなってきております。
このため、自動車整備人材の確保対策の一環として、国が中心となり高等学校の校長等に対し、自動車整備の仕事の社会的重要性、自動車社会の安全・安心を支える自動車整備士の社会的貢献度の高さ、自動車整備の仕事における将来性をPRすることにより、自動車整備の仕事への理解を得るため、また、高校生が自動車整備の仕事に就職する機会の確保を図るため、支局長に同行し管内高等学校10校の訪問活動を実施いたしました。

2. 業界健全化対策

(1) 指定自動車整備事業者講習会、自動車検査員研修会及び整備主任者研修会により法令遵守の一層の徹底を図りました。また、指定整備事業適正運営マニュアル（改訂版）を活用し、指定自動車整備事業の適正運営に努めると共に自動車検査員に対しては、特別講習会を開催、さらには、巡回訪問を実施して指定整備業務の適正かつ確実な実施の徹底を図りました。

巡回訪問

実施月日	支 部	巡回工場数	実施内容
平成28年9月1日	北部松山支部	3工場	①指定関係書類の確認 ②指定整備事業の相談等について ③その他
平成28年9月5日	八雲支部	7工場	
平成28年9月7日	木古内支部	4工場	
平成28年9月8日	江差支部	5工場	
合 計		19工場	

(2) 運輸支局との事務打合せを毎月実施し、指定整備工場の監査状況等についての報告を頂き、その内容に応じて指定工場に対しての注意喚起を行い指定整備業務の適正かつ確実な実施の徹底を図りました。

(3) 交通事故の発生件数や自動車交通による大気汚染の現状を見ると、依然として改善が求められる状況であり、暴走行為、過積載等を目的とした不正改造車は、安全を脅かし道路交通の秩序を乱すとともに、排出ガスによる大気汚染、騒音等の環境悪化の要因の一つとなっています。

また、自動車部品の取付けや取外しにより保安基準に適合しなくなっても、違法であることの認識のないままに改造を行っている使用者も見受けられることから、その排除が強く求められており、整備業界においても、業界の信頼を確保するため本年度も「不正改造車を排除する運動」を年間を通じて運動し、平成28年6月1日～6月30日の1カ月間を「不正改造車排除強化月間」として、街頭検査の実施、不正改造車排除ポスターと併せて不正改造車排除マニュアルを配付し、遵法意識と不正改造車の排除及び不正改造防止の徹底に一層強力に取り組みました。

【街頭検査】

実施年月日	実施場所	検査車両数	不良車両数	整備命令件数
平成28年4月6日	函館市	189	13	1
平成28年5月12日	函館市	184	13	1
平成28年6月15日	木古内町	120	4	0
平成28年7月4日	江差町	135	2	1
平成28年9月7日	八雲町	158	2	0
計	5回	786台	34台	3件

「特別研修及び経営セミナー」

(1) 女性セミナー

日 時 平成28年11月10日 18時00分～20時30分 14名受講
会 場 マリエール函館
テーマ 「最低賃金改定と税制改正等が経営に与える影響と対処策」
講 師 吉田 聡氏（税理士法人 アンビシャス・パートナーズ）

「指定自動車整備事業者講習」

- 日 時 平成 28 年 12 月 7・8 日 13 時 30 分～17 時 00 分 170 名受講
場 所 函館地方自動車整備事業協同組合教育センター
内 容 ① 指定自動車整備事業の行政処分状況について
② 指定自動車整備事業の監査結果等について
③ 継続検査のOSS(ワンストップサービス)について

「自動車検査員研修会」

- 日 時 平成 29 年 2 月 2・6・7・8・9 日 13 時 30 分～16 時 30 分 494 名受講
場 所 函館地方自動車整備事業協同組合教育センター
内 容 ① 指定自動車整備事業関係業務について
② 関係法令と通達について
③ 継続検査のOSS(ワンストップサービス)について

「整備主任者法令研修会」

回数	開催地	実 施 日	実 施 時 間	受講者数
1	八 雲	平成 28 年 11 月 2 日(水)	13:30～16:30	35 名
2	函 館	平成 28 年 11 月 9 日(水)	13:30～16:30	74 名
3	函 館	平成 28 年 11 月 10 日(木)	9:00～12:00	67 名
4	函 館	平成 28 年 11 月 10 日(木)	13:30～16:30	64 名
5	函 館	平成 28 年 11 月 16 日(水)	13:30～16:30	113 名
6	函 館	平成 28 年 11 月 17 日(木)	13:30～16:30	110 名
7	函 館	平成 29 年 2 月 8 日(水)	13:30～16:30	19 名
8	函 館	平成 29 年 2 月 9 日(木)	13:30～16:30	19 名
		計		501 名

「車両積載車による事故車等の排除業務に係る有償運送許可取得講習会」

- 日 時 平成28年8月17日(水) 13時00分～18時00分
6名受講(会員 5名)
場 所 函館地方自動車整備事業協同組合教育センター
内 容 ① 有償運送許可について
② 排除業務作業及び運転に関する安全対策について
③ 車積載車の取扱いについて
④ ハイブリッド車・電気自動車の取扱いについて
⑤ 関係法規について
⑥ その他

「継続検査ワンストップサービス(OSS)説明会」

日 時	平成29年3月1日(水)・2日(木) 14:00～17:00
場 所	函館地方自動車整備事業協同組合教育センター
出席者数	92名(内会員84名)
内 容	① 自動車保有関係手続きのワンストップサービスについて ② 保適証サービスの利用方法について ③ 保適証サービスを利用した窓口申請について ④ 窓口申請における注意点について

「有機溶剤作業主任者技能講習会」

日 時	平成29年2月1日(水)～2月2日(木) 9時00分～17時00分 2日間
場 所	ポリテクセンター函館
受講者数	15名
内 容	① 作業環境の改善方法に関する知識 ② 関係法令 ③ 保護具に関する知識 ④ 健康障害及びその予防措置に関する知識

「特殊健康診断の実施」

平成28年度も2回にわたり北海道労働保健管理協会に診断を依頼し、下記のとおり実施いたしました。

第1回	平成28年8月17日 全日	八雲町公民館
	平成28年8月18日 AM	檜山地域人材開発センター
	平成28年8月18日 PM	木古内町中央公民館
	平成28年8月19日 全日	教育センター
	平成28年8月22日 全日	教育センター
	平成28年8月23日 全日	教育センター

受診者数	石綿粉じん	有機溶剤	じん肺	定期健診	紫・赤外線	特定化学物質	計
	376名	239名	27名	35名	10名	260名	947名

第2回目の健康診断に成人病健診も併せて実施いたしました。

第2回	平成29年2月10日 全日	教育センター
	平成29年2月13日 全日	教育センター
	平成29年2月14日 全日	教育センター
	平成29年2月15日 全日	教育センター
	平成29年2月20日 PM	木古内町中央公民館
	平成29年2月21日 PM	檜山地域人材開発センター
	平成29年2月22日 全日	八雲町民センター

受診者数	石綿粉じん	有機溶剤	じん肺	定期健診	紫・赤外線	成人病健診	特定化学物質		計
	365名	224名	15名	214名	18名	112名	239名		1187名

3. 法制・税制対策

国土交通省に対して平成28年度税制改正要望として、自動車税制の抜本的な見直しを行うこと、経年車への重課制度を廃止すること、及び中小企業等経営強化法において、固定資産税が軽減される対象機器を拡充することを加えて延長要望として、中小企業投資促進税制の適用期限の延長及び中小企業等の貸倒引当金の特例の適用期限の延長を要望いたしました。

4. 行政協力・交通安全対策

- (1) 国の自動車検査登録業務、整備事業関係業務に協力するとともに、平成28年5月30日函館運輸支局で函館地区協議会が開催され、「不正改造車を排除する運動」及び「自動車点検整備推進運動」を自動車関連団体協力のもと、展開いたしました。
- (2) 未認証行為を行っている事業者の排除に向けた取り組みの一環として、情報収集・調査等の一層の強化を図るため、7月を未認証防止対策強化月間として、未認証行為が法律違反であることを啓発するためのポスターを作成し、会員に配付して未認証防止対策を推進いたしました。

5. IT化促進対策

- (1) 国が運用する自動車保有関係手続のワンストップサービス（OSS）の対象手続きの拡大により実施されることとなった継続検査 OSS の平成29年4月運用開始に向け、ワンストップサービスの仕組み、利用方法等について指定自動車整備事業者への周知を図りました。
- (2) FAINESの新規入会キャンペーンを実施し、加入促進に努めました。
平成28年7月にシステム全面更新し、新FAINESの運用を開始しました。新FAINESでは検索性を更に向上させており、その有用性を理解いただきつつ、今後も安定したシステムを維持できるよう利用料金の見直しを実施しました。なお、長期使用車両である低年式車の情報が多く登録されている故障整備事例は登録件数も順調に伸び、整備マニュアル情報とともにFAINESの中核情報として多くの閲覧実績を得ています。
また、引き続き放置違反金滞納者情報照会システムの円滑な運用に努め、整備事業場におけるICT化の活用促進を図りました。

6. 環境保全・省資源対策

- (1) リサイクル部品の使用による地球温暖化防止への効果と、整備費用の低減効果をユーザーに説明するための「リサイクル部品利用促進パンフレット(改訂版)」を活用し、リサイクル部品の普及促進に努めました。
- (2) 平成28年度も有害物質を発散する作業場において北海道安全衛生サービスセンターに作業環境測定を依頼し、2回実施いたしました。

第1回 平成28年8月22日～8月26日実施 有機溶剤測定工場数 19工場

第2回 平成29年2月13日～2月16日実施 有機溶剤測定工場数 18工場

7. 自動車使用者対策

- (1) 平成28年4月16日(土)・17日(日)の2日間、軽自動車フェアの開催に合わせて函館総合卸センター流通ホール駐車場において「マイカー無料点検」を実施し、来場者数、784名、検査員部会24名の協力により93台について点検を実施し、ユーザーにプロによる点検・整備の必要性をアドバイスいたしました。
- (2) 平成28年9月1日から10月31日までの2ヶ月間を「自動車点検整備推進強化月間」として全国統一スローガン「変わる世に 変わらぬ安心 マイカー点検」を掲げ、ポスター、チラシ、のぼり等により定期点検整備の促進に努めました。
- (3) 定期点検促進のためのクリーンeco点検キャンペーンを平成28年8月～平成29年7月まで実施し、定期点検実施者に抽選で商品券をプレゼントして定期点検の促進に努めております。
平成29年1月末現在 参加事業場数 62事業場 定期点検実施応募総数 848台
- (4) 点検整備の確実な実施は、自動車の安全確保・環境保全を図る上で、検査制度と並んで最も重要かつ基本的なものであり、道路運送車両法においては、自動車ユーザーに対して定期点検整備の実施を義務付けており、確実な定期点検整備の実施を図るため継続検査時に受検形態や点検整備の実施状況等の情報を車検証の備考欄に記載しているため自動車ユーザーに対して認証工場・指定工場の点検整備付き車検証であることを説明するよう周知の徹底を図りました。

8. 整備技術の向上対策

(1) 自動車整備技術講習

場 所	種 目	期 間	受講者数
函 館	3 基	平成 28 年 4 月 18 日～平成 28 年 5 月 27 日	34名
函 館	3 し	平成 28 年 6 月 1 日～平成 28 年 9 月 5 日	34名
函 館	2 か	平成 28 年 10 月 28 日～平成 29 年 3 月 1 日	17名
函 館	1 こ	平成 28 年 5 月 11 日～平成 29 年 2 月 27 日	5名
宇賀浦	3 基	平成 28 年 11 月 1 日～平成 28 年 11 月 28 日	9名
宇賀浦	3 し	平成 28 年 12 月 2 日～平成 29 年 3 月 7 日	9名
宇賀浦	3 か	平成 28 年 12 月 1 日～平成 29 年 3 月 6 日	8名

(2) 自動車整備技術者認定資格教習

種 目	期 日	受講者数
自動車整備技術者コンサルタント	平成 28 年 7 月 4 日	5名

(3) 整備主任者技術研修会

回数	実 施 日	実 施 時 間	メーカ名	受 講 者 数
----	-------	---------	------	---------

1	平成28年12月15日(木)	10:00~17:00	トヨタ	39名
2	平成28年12月16日(金)	10:00~17:00	トヨタ	33名
3	平成29年 1月10日(火)	10:00~17:00	ホンダ	23名
4	平成29年 1月11日(水)	10:00~17:00	ホンダ	24名
5	平成29年 1月17日(火)	10:00~17:00	日産	23名
6	平成29年 1月18日(水)	10:00~17:00	トヨタ	31名
7	平成29年 1月19日(木)	10:00~17:00	トヨタ	25名
8	平成29年 1月20日(金)	10:00~17:00	トヨタ	24名
9	平成29年 1月24日(火)	10:00~17:00	日産	25名
10	平成29年 1月25日(水)	10:00~17:00	マツダ	23名
11	平成29年 1月27日(金)	10:00~17:00	日産	39名
	計			309名

(4) スキャンツール活用研修会

訓練科目	実施日		日数	受講者数
キャンツール 基本研修	第1回	平成28年9月20日	1日間	6名
	第2回	平成29年2月20日	1日間	4名
	計			10名

訓練科目	実施日		日数	受講者数
スキャンツール 応用研修	第1回	平成28年10月18日	1日間	2名
	第2回	平成29年3月3日	1日間	3名
	計			5名

(5) スキャンツールスキルアップ研修会

訓練科目	実施日		日数	受講者数
スキャンツール スキルアップ研修会	第1回	平成29年3月14日	1日間	3名
	計			3名

(6) HV・PHV・EV向け推奨点検チェックシート活用講習会

実施日	実施時間	受講者数
平成29年2月14日	13:30~17:00	14名

(6) 自動車整備技能登録試験学科試験の実施

① 登録試験

第1回 平成28年10月2日施行

種目	申請者数	受験者数	合格者数	合格率
2 か	13名	12名	6名	50.0%
2 ち	2名	2名	0名	0.0%
3 し	40名	40名	32名	80.0%
合計	55名	54名	38名	70.4%

第2回 平成29年3月26日施行

種目	申請者数	受験者数	合格者数	合格率
1 こ	15名	15名	0名	0.0%
2 か	32名	32名	26名	81.3%
2 ち	12名	12名	12名	100.0%
3 し	13名	13名	9名	69.2%
3 か	8名	8名	8名	100.0%
合計	80名	80名	55名	68.8%

9. 認定職業訓練事業

(1) 自動車検査員養成講習の実施

訓練科目	訓練期間	日数	受講者数	合格率
検査員講習	平成28年5月24日～ 平成28年7月15日	15日間	13名	13名 100.0%
	平成28年11月8日～ 平成29年1月13日	15日間	8名	1名 12.5%

(2) 自動車新技術向上講習の実施

訓練科目	訓練期間	日数	受講者数
3級シャシコース	平成28年4月6日～4月13日	4日間	35名
2級ガソリンコース	平成28年10月14日～10月24日	5日間	17名

10. 広報対策

函整振の発行、技術情報・日整連ニュースは、毎月配付し情報提供しました

函整振ホームページについては、FAINES や放置違反金滞納車情報照会システム、自動車検査インターネット予約システム、自動車登録関係コードシステムなど各システムへのリンクを集約し、会員が利用しやすい環境を整えました。また、スキャンツール導入補助金制度の期間中、申請書等をダウンロードできるようにしました。

11. 共済福祉事業対策

自動車整備業賠償共済保険の普及促進のため9月7日から9月9日の3日間において財団法人全国中小企業共済財団と当会で会員事業場を訪問し、賠償共済保険の普及促進に努めました。

また、夏期懇談会において、新たな収益の確保、管内の整備工場の保険募集態勢の整備の一環として、自動車保険代理店業務「パートナー代理店制度」についての参加促進に努めました。

12. 組織運営対策

1) 総会、理事会、監事監査会の開催

(1) 平成28年度 定時総会

開催日時	平成28年6月10日(金)16:00～16:50
開催場所	ロワジュールホテル函館
出席会員数	200人 (本人出席70人、委任状130人)
出席理事数	24人
出席監事数	1人

主な議案及び議決の内容

第1号議案	平成27年度事業報告、公益目的支出計画実施報告及び貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録の承認について (原案どおり承認)
第2号議案	平成28年度事業計画及び収支予算書の報告について (原案どおり承認)
第3号議案	任期満了に伴う理事及び監事の選任について

(2) 理事会

第1回理事会

開催日時	平成28年5月19日(木)15:00～15:55
開催場所	函館地方自動車整備事業協同組合教育センター
出席理事数	21人
出席監事数	2人

主な議案及び議決の内容

第1号議案	振興会賛助会員入会承認について(原案どおり可決)
第2号議案	振興会脱会承認について(原案どおり可決)
第3号議案	平成28年度 定時総会次第等について(原案どおり可決)
第4号議案	平成27年度事業報告(案) 及び収支決算(案)について (原案どおり可決)
第5号議案	任期満了に伴う理事及び監事候補者について

第6号議案 委員会報告について

第2回理事会

開催日時 平成28年6月10日(金) 16:51～16:54

開催場所 ロワジールホテル函館

出席理事数 27人

出席監事数 1人

主な議案及び議決の内容

第1号議案 会長、副会長及び専務理事の選任について

第3回理事会

開催日時 平成28年6月22日(水)17:30～17:50

開催場所 函館国際ホテル

出席理事数 27人

出席監事数 1人

主な議案及び議決の内容

第1号議案 振興会賛助会員入会承認について(原案どおり可決)

第2号議案 理事改選に伴う委員会構成(案)について(原案どおり可決)

第3号議案 非常勤理事の退任に伴う退職慰労金について(原案どおり可決)

第4回理事会

開催日時 平成28年11月25日(金) 15:00～15:20

開催場所 函館地方自動車整備事業協同組合教育センター

出席理事数 22人

出席監事数 1人

主な議案及び議決の内容

第1号議案 振興会入会承認について(原案どおり可決)

第2号議案 振興会脱会承認について(原案どおり可決)

第3号議案 委員会報告について

第5回理事会

開催日時 平成29年3月29日(水)15:00～16:45

開催場所 函館地方自動車整備事業協同組合教育センター

出席理事数 24人

出席監事数 2人

主な議案及び議決の内容

- 第1号議案 振興会入会承認について(原案どおり可決)
第2号議案 振興会脱会承認について(原案どおり可決)
第3号議案 平成29年度定時総会提出議案について(原案どおり可決)
第4号議案 平成29年度事業計画(案)並びに収支予算書(案)について
(原案どおり可決)
第5号議案 委員会報告について

(3) 監事監査会

- 開催日時 平成28年5月18日(水)13:30～15:30
開催場所 函館地方自動車整備事業協同組合教育センター
出席監事数 2人
監査事項 平成27年度 事業報告書、公益目的支出計画実施報告書、収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録についての監査

2)委員会等の開催

- 総務経営員会
① 平成28年05月10日(火)15:00 教育センター
② 平成29年03月09日(木)15:00 教育センター
- 教育指導委員会
① 平成28年10月28日(金)15:00 教育センター
② 平成29年02月23日(木)15:00 教育センター
- 業務委員会
① 平成28年09月09日(金)17:00 ホテルテトラ
② 平成29年02月22日(水)15:00 教育センター
- 三役会議
① 平成28年05月17日(火)12:00 教育センター
② 平成28年06月10日(金)15:30 ロワジールホテル函館
③ 平成28年06月21日(火)12:00 教育センター
④ 平成28年11月11日(金)12:00 教育センター
⑤ 平成29年02月21日(火)12:00 教育センター
⑥ 平成29年03月22日(水)12:00 教育センター
- 支部長会議
① 平成28年07月01日(金)15:00 教育センター

②平成 29 年 01 月 26 日(木)15:00 教育センター

3)関係団体との連携

(1)日整連関係

第 108 回通常総会	平成 28 年 06 月 24 日(金)13:30 東京
全国専務理事研究会	平成 28 年 07 月 07 日(木)14:00 沖縄
全国専務理事会	平成 29 年 03 月 02 日(木)11:45 東京

(2)北整連関係

通常総会	平成 28 年 06 月 15 日(水)16:00 札幌
臨時総会	平成 29 年 01 月 11 日(水)16:00 札幌

全道合同専務理事会	① 平成 28 年 4 月 18 日(月)13:30 札幌
	② 平成 28 年 8 月 3 日(水)14:00 札幌
	③ 平成 28 年 8 月 30 日(火)12:30 札幌
	④ 平成 28 年 11 月 28 日(月)14:00 札幌

(3)公正取引協議会関係

公取協規約担当者研修会	平成 28 年 11 月 21 日(月)13:30 東京
-------------	------------------------------

4)事業者、事業場の各種表彰

(1)国土交通大臣表彰(自動車関係功労)

平成28年10月27日 石岡貞一 株式会社 石岡自動車工業所

(2)北海道運輸局長表彰(優良指定自動車整備事業)

平成28年6月1日 有限会社 池森モーターサービス

(3)北海道運輸局長表彰(優良自動車分解整備事業)

平成28年6月1日 有限会社 岩館自動車商会
有限会社 管野自動車工業

13. その他

1) 支部会議

支部名	事業内容	実施日
東南支部	支部総会	平成28年4月16日
	夏期懇談会	平成28年7月23日
	冬期懇談会	平成28年12月3日
中央支部	支部総会	平成28年4月21日
	夏期懇談会	平成28年7月28日
	支部集会	平成28年9月4日
	冬期懇談会	平成28年11月18日
北支部	支部総会	平成28年4月23日
	夏期懇談会	平成28年8月27日
	支部集会	平成28年9月4日
	冬期懇談会	平成28年12月3日
北西支部	支部総会	平成28年4月16日
	夏期懇談会	平成28年7月27日
八雲支部	支部総会	平成28年4月9日
	夏期懇談会	平成28年8月19日
	支部集会	平成28年9月4日
	冬期懇談会	平成29年2月17日
森支部	支部総会	平成28年4月23日
	夏期懇談会	平成28年7月30日
	冬期懇談会	平成29年2月10日
江差支部	支部総会	平成28年4月23日
	夏期懇談会	平成28年8月5日
	支部集会	平成28年9月11日
木古内支部	支部総会	平成28年4月26日
	夏期懇談会	平成28年8月5日
	支部集会	平成28年9月3日
	冬期懇談会	平成29年1月28日
北部桧山支部	支部総会	平成28年4月2日
	夏期懇談会	平成28年7月15日

14. 会員概況

(1) 会員数及び事業場数

地区別 年度別	事業場数				正会員数				賛助会員数				会員数
	函館	渡島	桧山	計	函館	渡島	桧山	計	函館	渡島	桧山	計	
H28.3.31	201	153	39	393	166	127	30	323	5	1		6	329
増	1	2		3	1	2		3	3			3	6
減	3		1	4	2		1	3					3
H29.3.31	199	155	38	392	165	129	29	323	8	1		9	332

(2) 支部別事業場数

支部別	事業場数	支部別	事業場数
東南支部	61	北部桧山支部	12
中央支部	60	八雲支部	30
北支部	78	森支部	26
北西支部	80	江差支部	26
		木古内支部	19
		合計	392

(3) 平成28年度 新規・変更・廃止会員

① 新規認証事業場

新規	認証	事業場	事業場
認証番号	事業場名	支部名	認証年月日
21-656	諸橋整備自動車	森支部	平成29年2月20日
22-657	栗林石油(株)Dr.Drive ハートピット七重浜店	北西支部	平成29年3月7日
21-658	CAR SHOP トラスト メイク オニキス函館	北支部	平成29年3月16日

② 新規入会(賛助会員)

新規入会(賛助会員)	
事業場名	入会年月日
イシイ産業株式会社	平成28年5月19日
株式会社アシスト・フクダ	平成28年6月22日
株式会社大竹商店	平成29年3月29日

③ 変更事業場

変 更 事 業 場				
認証 番号	変更区 分	変 更 事 項		支 部 名
		変 更 前	変 更 後	
2-198	事業場 名 称	大橋自動車整備工場	(株)大橋自動車整備工場	江差支部
2-494	事業場 名 称	マツダオートザム函館東	松友オート株式会社	東南支部
2-8	譲 渡	(有)佐々木自動車工場	関口自動車レンタリース	東南支部
22-125	譲 渡	ガレージポップ	ガレージポップ	北支部
2-421	事業場 名 称	フォード北海道函館店	北海自動車工業 株式会社函館店	北支部
2-327	事業場 名 称	キャタピラーイーストジャパン株式 会社 北海道支社 道央支 店 函館営業所	キャタピラーイーストジャパン合 同会社 北海道支社 道 央支店 函館営業所	北西支部
2-248	事業場 名 称	有 限 会 社 大島自動車整備工場	大島自動車整備工場	中央支部
2-108	事業場 名 称	有限会社 新はこだて協同 八雲整備工場	株式会社 新はこだて協同 八雲整備工場	八雲支部
2-283	事業場 名 称	有限会社 新はこだて協同 厚沢部整備工場	株式会社 新はこだて協同 厚沢部整備工場	江差支部

④ 指定辞退事業場

指 定 辞 退 事 業 場			
指定番号	事業場名	支部名	辞退年月日
2 - 4 0	(有)佐々木自動車工場	東南支部	平成28年5月31日

⑤ 廃止事業場

廃 止 事 業 場			
認証番号	事業場名	支部名	廃止年月日
2-413	(有)ボディショップアキヤマ	北支部	平成28年4月20日
22-632	オートボックス函館中道店	北支部	平成28年6月30日
2-8	関口自動車レンタリース	東南支部	平成28年11月30日
2-341	もりひろモーター	北部桧山支部	平成29年1月31日

